

平成23年度 新国立劇場地域招聘公演

SENDAI
OPERA

仙台オペラ協会

鳴砂

Nari - Suna

原作：菅原碩 作曲／脚色：岡崎光治

一日も早く、美しい鳴砂の浜が東北地方に戻ることを祈って――
届けよう復興の雄叫びを！ 我らの歌声を！

[全2幕／日本語上演]

芸術監督：佐藤淳一

指揮：山下一史

演出：岡崎光治

演出補：渡部ギユウ

舞台美術：今野芳明

照明：斉藤孝師

衣裳：庄子真美

舞台監督：石井忍

〈出演〉

ミナジ：佐藤淳一	イサゴ：佐藤順子	ナギサ：工藤留理子	エテル：横山いずみ
ジサク：鈴木 誠	トマ：遠藤典子	浜長：高橋正典	山伏：野崎貴男
イソスケ：後藤 均	ナミロク：吉野信雄	シオタ：佐藤祐貴	ハマトウ：菊地 亮
アマメ：松本康子	アヤギ：相澤優子	タマモ：小野綾子	マツモ：菊池万希子
黒い男：山田正明			

虎舞：榎江道子モダンバレエ研究所

合唱：仙台オペラ協会合唱団／仙台放送合唱団／NHK仙台青少年女合唱隊／Chor 青葉有志

管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団

主催：仙台オペラ協会／新国立劇場

助成：(財)仙台市市民文化事業団／(財)五島記念文化財団

後援：宮城県／仙台市

2011年 7/30(土) 3:00 31(日) 3:00

チケット料金(税込)：

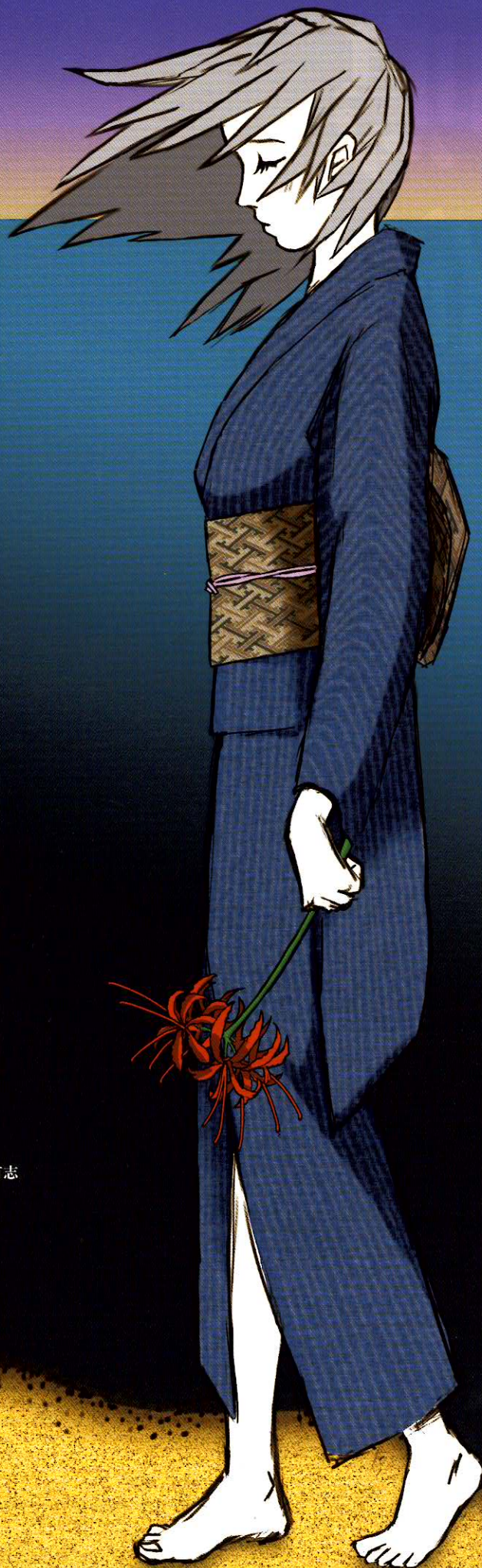
S席9,450円／A席7,350円／B席5,250円／C席3,150円／Z席1,500円(当日のみ)

ボックスオフィス 03-5352-9999

<http://www.nntt.jac.go.jp/opera/>



新国立劇場
中劇場 — PLAYHOUSE



鳴砂

原作：菅原 頌 作曲／脚色：岡崎 光治

（スタッフ）
副指揮：向山 正志
稽古・ピアノ：佐久間 繁子／尾澤 香織
星 繁 雅実／可沼 美沙／玉川 舞子
合唱指導：音の人達／岩瀬 秀俊
大道具製作：フアクトリー K
照明：東北 共立
音響：梅内 久仁生（メイサウンド）
メイク：米田 裕子
ヘアメイク：瀬賀 万喜子
演出部：道具・舞台監督：上 房
チラシイラスト：大宮 司勇



原作
菅原 頌



作曲／脚色／演出
岡崎 光治



指揮
山下 一史



ミナジ
佐藤 淳一



イサゴ
佐藤 順子



ナギサ
工藤 留理子



エテル
横山 いずみ



ジサク
鈴木 誠



トマ
遠藤 典子



浜長
高橋 正典



山伏
野崎 貴男



イノスケ
後藤 均



ナミロク
吉野 信雄



シオタ
佐藤 祐貴



ハマノウ
菊地 亮



アマミ
松本 康子



アヤギ
相澤 優子



タマモ
小野 綾子



マツモ
菊池 万希子



黒い男
山田 正明

【全2幕／日本語上演】

仙台オペラ協会「鳴砂」(2010年 於：東京エレクトロンホール宮城)

美しい鳴砂の浜を舞台に 繰り広げられる悲恋物語。

全国各地の優れた舞台作品を招聘して、各地の舞台創造団体との共催で上演する「新国立劇場地域招聘公演」。7回目となる今年は、仙台オペラ協会を招聘します。仙台オペラ協会は1976年に発足、毎年秋の本公演の他、協会独自の小編成オペラやガラコンサートで構成された「春のインテルメッツォ」、仙台市の芸術祭や県内の地方公演に参加するなど活発な活動を行っています。本作品は、1986年に仙台オペラ協会10周年を記念し委嘱上演され、2010年9月に本拠地仙台で第35回公演として改訂再演されました。仙台在住の菅原頌（台本）と岡崎光治（作曲）が、東北の漁村で起こる男女の愛憎と自然への冒瀆をテーマに描いた作品で、美しい旋律と豊かなハーモニーが魅力です。仙台オペラ協会ならではのオリジナル作品をお楽しみください。

あらすじ

とある小さな漁村。美しい白い砂浜は、踏めば歌う鳴砂の浜である。しかし村は貧しく、沖で難破する船の積み荷など、浜に流れ着く「くだされ物」を暮らしの糧としなければならなかった。盲目の娘イサゴは、海へ出たまま帰ってこないミナジに思いを募らせ待ち続けていた。ミナジは幼い頃、浜に流れ着き、村の老夫婦に育てられた若者だが、海に出たまま帰らないことが多くあったのだ。明日は二百十日。村人たちは風祭りの虎舞いで、明日の「風」を占う。虎舞いの結果は「大嵐」。二百十日の大嵐とともに、難破した船を土産にミナジが帰って来た。しかしミナジはイサゴには目もくれず、自慢話を始める。昨夜の大嵐で難破した船を村の近くまで引いてきていたのだ。村人総出で船を引き揚げると、船先に不思議な女エテルが現れる。ミナジは、その女から感じる不思議な懐かしさに、強く心を奪われていく。嘆くイサゴに同情し、エテルを追い出そうとする浜の女達。エテルと青い灯を守ろうとするミナジと浜の男達。青い灯とエテルを巡って、浜は二手に分かれて対立する。半狂乱となったイサゴが青い灯を叩き落とすと、エテルは悲鳴をあげ姿を消す。ミナジはエテルを追って船から転落する。争いの果てに浜は荒れ、鳴砂はもう歌わない。ミナジの死を悼む浜の人達。浜人達から離れ、ひとり立ちすくむイサゴ。全てを失ったその浜にも静かに朝は訪れてくる。

※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

発売開始 2011年5月22日(日) 10:00~
Booking Opens Sun 22nd May 2011 10:00am

ボックスオフィス 03-5352-9999
Box Office

Webボックスオフィス(PC、携帯共通)
Web Box Office

<http://pia.jp/nntt/>

携帯版ボックスオフィスはこちら



チケット取り扱い

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード131-797)

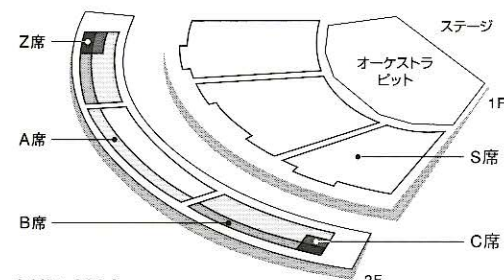
インターネット予約 <http://pia.jp/t>

イープラス <http://eplus.jp/>

ローソンチケット 0570-000-777 (Lコード31711)

JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・トップツアー ほか

座席と料金(税込)



中劇場 906席

□ S席 9,450円 □ A席 7,350円 □ B席 5,250円
■ C席 3,150円 ■ Z席 1,500円※

●発売初日に限り、B席、C席のお申し込みはそれぞれ1人1枚まで。

※Z席は公演当日のみボックスオフィスにて販売。

1人1枚。電話予約不可。

公演日程

★ 託児室利用可能日

2011年7月Jul	30日(土) Sat	31日(日) Sun
開演時間	3:00★	3:00★

※予定上演時間：約2時間20分(休憩1回含む) ※開場は開演の45分前です。

〈割引のご案内〉●高齢者(65歳以上)、学生、障害者、ジュニア割引がございます。ボックスオフィスにてお申し込みの際に、割引ご利用の旨お知らせください。(高齢者、学生割引はチケットぴあ一部店舗でもご利用いただけます。他のプレイガイドでは受付できません。それぞれ、年齢を確認できるもの・学生証・障害者手帳が必要になります。●当日学生券(50%割引・Z席を除く)：公演当日のみボックスオフィスとチケットぴあ一部店舗で販売。1人1枚。電話予約不可。要学生証。

〈備考〉●就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。お子様も1人1枚チケットをお求めください。●座席、手摺りの近くのお席は、一部、舞台が見にくい場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更及び払い戻しはいたしません。

託児室(キッズルーム「ドレミ」)

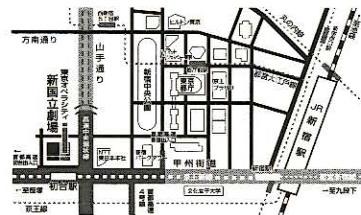
各公演一般発売日より受付開始。来場予定日の1週間前までに下記まで電話予約。定員制。

●利用料金：0～1歳2,000円／2～12歳1,000円

●ご予約・お問合せ：

(株)小学館プロダクションHAS総合保育事業部

0120-500-315(土日祝を除く午前10時～午後5時)



交通のご案内

■京王新線(都営新宿線乗入) 新宿駅より1駅、初台駅中央口直結。

KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION

(京王線は止まりません)

■山手通り、甲州街道交差点。首都高速4号線新宿出口・初台出口すぐ。

劇場地下に駐車場があります。ご観劇の際は、駐車料金を割引いたします。

(詳しくは当日、劇場受付にてお問い合わせください。)



新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 TEL.03-5351-3011

NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO/1-1 HON-MACHI, SHIBUYA-KU TOKYO JAPAN